

## 脳神経外科に通院中の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の研究課題に参加しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。この研究課題で利用する診療情報等の利用については、研究対象者の方の同意が得られていませんが、国立循環器病センター中央倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

[研究課題名] 脳卒中レジストリを用いた我が国の脳卒中診療実態の把握

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 北海道大学病院脳神経外科 杉山 拓

[研究代表機関名・研究代表者名・所属] 国立循環器病センター 副院長 豊田一則

[共同研究機関名・研究責任者名]

上記の診療情報を、研究代表機関や下記機関等に対し脳卒中診療の医療の質向上に資する研究のため利用申請に応じて提供することがあります。

[主な提供方法] 直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他

1. 島根大学医学部内科学講座・内科学第三教授 山口修平
2. 東海大学医学部付属八王子病院・神経内科教授 野川茂
3. 社会医療法人医仁会中村記念病院・脳神経外科部長 上山憲司
4. 九州大学大学院医学研究院・病態機能内科学（第二内科）教授 北園孝成
5. 九州大学大学院医学研究院・脳神経外科学教授 飯原弘二
6. 一般財団法人広南会広南病院・脳血管内科部長 板橋亮
7. 岩手医科大学・脳神経外科学講座教授 小笠原邦昭

上記ほか日本脳卒中データバンク参加施設（約 120 施設）

[研究の目的]

脳卒中の診療実態を把握し医療の質の向上に役立てることを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

脳卒中の患者さんで、2002年1月以降、当院で入院治療を受けている方

○利用するカルテ情報

性別、生年月、既往歴、喫煙歴、飲酒歴、家族歴、介護保険情報、来院方法、入院前内服薬、発症状況、発症から来院までの時間、発症時症状、入院日、診断名、診察所見、画像所見、血液検査所見、治療内容（手術、投薬、リハビリ）、退院日、生存状況（退院時、90日後、1年後）、脳卒中後遺症度（modified Rankin Scale: 退院時、90日後、1年後）

[研究実施期間] 実施許可日～2019年3月31日（予定）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院脳神経外科 担当医師 杉山 拓

電話 011-705-5987 FAX 011-708-7737